

## 平成23年度食品安全モニター会議について

## 1 開催趣旨

平成23年度の食品安全モニター会議は、食品安全モニターの方々に、食品安全モニターの活動内容、食品安全委員会の取組、食品健康影響評価の仕組みなどについて、知識や理解を深めていただくこと及び食品安全モニターとしての意識の向上を目的として開催した。

## 2 開催状況

平成23年5月及び6月に全国7都市において計10回開催し、合計301名の食品安全モニターが参加した。

開催日 開催場所	モニター出席者		出席委員	説明委員
	対象地域	人数		
5月20日(金) 東京都(東京1)	茨城県、栃木県、群馬県、 神奈川県	34人	小泉直子 委員長 他 委員4名	廣瀬 雅雄 委員
5月23日(月) 東京都(東京2)	千葉県、埼玉県、新潟県	36人	小泉直子 委員長 他 委員4名	小泉 直子 委員長
5月24日(火) 東京都(東京3)	東京都、山梨県、長野県	32人	小泉直子 委員長 他 委員4名	畑江 敬子 委員
5月30日(月) 名古屋市	岐阜県、静岡県、愛知県、 三重県	35人	廣瀬 雅雄 委員	廣瀬 雅雄 委員
5月31日(火) 大阪市(大阪1)	富山県、石川県、福井県、 滋賀県、京都府、奈良県、 和歌山県	30人	熊谷 進 委員	熊谷 進 委員
6月1日(水) 大阪市(大阪2)	大阪府、兵庫県	32人	熊谷 進 委員	熊谷 進 委員
6月14日(火) 千歳市	北海道	10人	小泉直子 委員長	小泉 直子 委員長
6月15日(水) 仙台市	青森県、岩手県、宮城県、 秋田県、山形県、福島県	23人	野村 一正 委員	野村 一正 委員
6月21日(火) 福岡市	福岡県、佐賀県、長崎県、 熊本県、大分県、宮崎県、 鹿児島県、沖縄県	38人	長尾 拓 委員	長尾 拓 委員
6月22日(水) 岡山市	鳥取県、島根県、岡山県、 広島県、山口県、徳島県、 香川県、愛媛県、高知県	31人	村田 容常 委員	村田 容常 委員

### 3 会議概要

会議は、2部構成で開催され、前半では、まず、事務局から「リスク分析と食品安全委員会」について、その後、食品安全委員会委員から「リスク評価」について説明を行った。

後半では、以前より食品安全モニターから「モニター同士の交流の時間がほしい」との要望が多く寄せられていることを踏まえ、モニター同士で行うグループ作業（食品安全モニターを10名程度のグループに分け、会議前半で提供された話題等についてグループ内で意見交換しつつ質問事項をまとめる作業）やモニター同士の交流を行った。

グループ作業で出された質問（別紙1）に対しては、食品安全委員会委員、事務局、リスク管理機関の担当者から回答した。

「モニター同士の交流」として、各グループに配置したファシリテーターによる進行のもと、モニター活動における疑問や随時報告の書き方などについて、モニター同士が情報交換を行った。

なお、会議終了後、今後の会議等の運営にあたっての参考とするためアンケート調査を行った（別紙2）。

#### 〈参考〉

##### 議事次第

（前半 95分）

- 1 開会
- 2 食品安全委員会と食品安全モニターについて
  - (1) リスク分析と食品安全委員会
  - (2) リスク評価について
  - (3) その他（食品安全委員会等からの情報提供）

##### 【休憩】

（後半 75分）

- 3 グループ作業と意見交換
- 4 食品安全モニターの交流について
- 5 閉会

##### 【食品安全モニター会議後】

〈任意参加・食品安全モニターの交流〉（自由時間 30分程度）

## ＜食品安全モニターからの主な質問等(抜粋)＞

グループ作業の際のモニターからの主な意見等は、以下のとおり。

### 1) 食品安全委員会について

- ・食品安全委員会の審議は適切に行われているのか。
- ・食品安全委員会は国民にその存在を知られていないのではないか。情報発信をより工夫してはどうか。

### 2) 食品安全モニター活動

- ・モニター同士の連絡や連携を密にする方法を検討しているのか。モニターとして得た情報を発信していくにはどうしたらよいか。

### 3) リスクコミュニケーション

- ・講演中の説明において、「発がん物質は家庭での調理過程で生成される」とあったが、モニターとして他の人に伝えるには具体的にどうしたらいいのか。
- ・身の回りの人たちに情報提供するためにはどのようにしたらいいのか。
- ・情報の所在がわかりにくい。例えば「子供や老人に食べさせないように」といったメッセージや、予防のための手洗いの具体的な情報は食品安全委員会のホームページのどこに載っているのか。わかりやすくしてほしい。
- ・日常生活で簡単に実行できる衛生的な調理方法を知りたいが、どこに情報が載っているのか教えてほしい。
- ・リスクコミュニケーションはいかにあるべきか。消費者の視点でわかりやすく、食中毒予防のための手洗いに関する情報などの提供の仕方を考えてほしい。
- ・ハイリスクグループ（高齢者、小児等）向けのDVDがあれば、一層啓発領域が拡大する。作成について検討して欲しい。
- ・加熱調理の際、「75℃ 1分」という表現ではなく、「沸騰させた状態で何分」というようなわかりやすい表現にしてほしい。
- ・消費者への情報提供をする際、「Webで」という案内が多いが、見ることができない人も大勢いる。その人のための情報提供をどのようにしていくのか、その方向性を知りたい。
- ・モニターとしての啓発活動の具体的な事例をいろいろ紹介して欲しい。今後の活動の参考にさせていただきたい。
- ・食品安全委員会のホームページは専門用語が多く難しい。もっとわかりやすくできないか。
- ・情報発信の方法について:食品安全委員会のホームページは見やすくなってよかったが、ホームページを見ることができない高齢者等にどのように情報を伝えたらよいか。
- ・行政、事業者、消費者すべてが食品の安全に関する認識のレベルを上げていくにはどうしたらよいか。

#### 4) リスク評価

- ・アクリルアミドはどの程度の摂取量なら問題とならないのか。
- ・ADIが設定できる物質は比較的lowリスクの物質と考えてよいのか。
- ・ADIを設定する際の安全係数10×10は対象物質によって変更が必要ではないか。
- ・発がん物質は1種類では大丈夫でも複合摂取した場合安全性はどうか。
- ・メチル水銀は今回の講演を聞いてわかったが、その他の農薬などの体内動態はどうなっているのか教えてほしい。

#### <放射性物質について>

- ・放射性物質の影響について、何をどのくらい食べたら影響が出るのかわからない。具体的に分かりやすく情報を提供してほしい。
- ・具体的にどのくらい被ばくしたら人体に影響が出るのか知りたい。
- ・食品の放射性物質に関する暫定規制値（飲料水を含む。）の決め方に食品安全委員会はどのように関わっているのか。他の関係省庁との関係はどうなっているのか。基準は今後どのように取り扱われることとなるのか。
- ・魚は内臓を除去すれば、放射性物質の人体への影響はないのか。
- ・放射性物質について、評価根拠を詳しく知りたい。
- ・放射線の安全性に関する教育などが必要になってきている。この点を今後検討して実行すべきではないか。
- ・放射性物質を含む食品の安全性について詳しく教えてほしい。
- ・原発に関連して、野菜や魚の安全性に関して今分かっていることと、これからやることを、整理して教えてほしい。
- ・緊急とりまとめの内容が難しく分かりにくい。一般の方にも分かりやすい情報提供がなされているのか懸念される。
- ・放射性物質について暫定基準値が甘いように感じられるため見直しが必要だと考えられるが、食品安全委員会の責任の範囲は。（厚生労働省は何を根拠に基準値を決めたのか。）
- ・放射性物質は水洗いによって減少すると言われているが、どの程度（何分間、どのように）の水洗いを行えばよいか。
- ・放射能についての報道において、ベクレル、シーベルト、グレイと単位が使用されているが、それぞれどう違うのか。それらの違いが説明されずに報道されている。わかりやすい報道を希望する。
- ・食品に含まれる放射性物質によって、体内での滞留の程度に違いがあると言われているが、本当に食品（農産物、水産物）によって違うのか。
- ・食品安全委員会は、放射性物質の摂取についてこれまでに「自ら評価」としてリスク評価を行っていなかったのか。暫定値をそのまま採用するのでは、安心を支えられないのではないか。

- ・お茶は粉末にして食べることもあるが、放射性物質の人体への影響は大丈夫か。
- ・これまでずっと福島のお米を直接買ってきた。原発から 100km での土壌汚染が心配だが今後の米などの食品の安全性はどうか。
- ・子供たちへの影響が心配である。将来的に子孫に悪影響はないのか。また、セシウムとヨウ素の基準だけで大丈夫なのか。
- ・正確な情報が伝わりにくいのではないかと。テレビCMなど広く国民に知らせる手段を考えてほしい。
- ・講演の中で、1960年代の環境中放射線が高かったという話があったが、今と比べてどのくらい違うのか。
- ・放射性物質を含む食品由来の内部被ばくに関して、主食としての米の基準値の設定はどう決定されているのか。
- ・放射性物質を含む食品の基準について、いろいろな食品の食べ合わせを考慮されているのか。また、外部被ばくも合わせて考慮された数値か。また、どういった食品を対象に調べているのか。
- ・暫定基準値は、何を根拠として決められているのか。原発事故後、数値が緩和されているのではないかと。
- ・食品中の放射性物質が測定されていない野菜も多々あるが、それらは安全なのか。

### ＜牛肉の生食について＞

- ・0-111 の食中毒が発生したが、富山、石川の焼肉店の安全性について、消費者はどのように判断したらよいか分からず不安である。
- ・カキや卵については、大腸菌の菌数等の基準がある。例えば、卵ではサルモネラ菌の基準もある。牛肉の生食の基準は何の考え方で決めるのか。
- ・牛肉の生食基準は、厚生労働省ではなく、食品安全委員会に指針を示してほしい。
- ・牛肉の生食による腸管出血性大腸菌による食中毒は以前から発生していたのか。牛肉の生食の衛生基準はあるのか。法規制などはどのようになっているか教えてほしい。
- ・牛肉の生食に対して、今後どのように対応するのか。
- ・洗剤による除菌が有効なのか、熱湯による殺菌が有効なのか教えてほしい。
- ・生食用の牛肉がどのように流通しているのか知りたい。
- ・風評被害を出さないためにもリスクコミュニケーションを強化すべきではないか。
- ・牛肉の生食について衛生基準を設けるべきではないか。
- ・生食文化を大切にしたいと思うが、食の安全といかに両立させるか問題。

〈平成23年度食品安全モニター会議アンケート結果（抜粋）〉 回答者数296名

会議全体	
満足	15.2%
だいたい満足	57.1%
どちらでもない	11.5%
やや不満	5.4%
不満	0.7%
無回答	10.1%

	リスク分析と食品安全委員会について(前半)	リスク評価について(後半)	食品安全モニターの交流について
非常に参考になった	46.6%	42.9%	27.4%
ある程度参考になった	49.7%	51.4%	57.4%
あまり参考にならなかった	3.0%	5.4%	5.7%
全く参考にならなかった	0.0%	0.0%	1.0%
無回答	0.3%	0.3%	8.4%

## 平成23年度食品安全モニター会議後アンケート結果

## 会議概要

会場名	東京①	東京②	東京③	名古屋	大阪①	大阪②	千歳	仙台	福岡	岡山	計
開催日	H23.5.20	H23.5.23	H23.5.24	H23.5.30	H23.5.31	H23.6.1	H23.6.14	H23.6.15	H23.6.21	H23.6.22	
対象都道府県範囲(東京・大阪では、あらかじめ調整のうえ、対象外の開催日の会議への参加も可能)	茨城県、栃木県、群馬県、神奈川県	千葉県、埼玉県、新潟県	東京都、山梨県、長野県	岐阜県、静岡県、愛知県、三重県	富山県、石川県、福井県、滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県	大阪府、兵庫県	北海道	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県	
出席者数(人)	34	36	32	35	30	32	10	23	38	31	301
アンケート回収数(枚)	34	36	32	33	30	31	10	22	37	31	296
回収率	100.0%	100.0%	100.0%	94.3%	100.0%	96.9%	100.0%	95.7%	97.4%	100.0%	98.3%

問1 職務経歴	東京①	東京②	東京③	名古屋	大阪①	大阪②	千歳	仙台	福岡	岡山	全体
食品関係業務経験者	47.1%	47.2%	37.5%	33.3%	36.7%	35.5%	40.0%	54.5%	37.8%	48.4%	41.6%
食品関係研究職経験者	11.8%	8.3%	3.1%	15.2%	3.3%	9.7%	10.0%	0.0%	10.8%	0.0%	7.4%
医療・教育職経験者	5.9%	13.9%	18.8%	12.1%	16.7%	22.6%	0.0%	4.5%	16.2%	22.6%	14.5%
その他消費者一般	29.4%	25.0%	34.4%	33.3%	36.7%	29.0%	30.0%	40.9%	27.0%	19.4%	30.1%
無回答	5.9%	5.6%	6.3%	6.1%	6.7%	3.2%	20.0%	0.0%	8.1%	9.7%	6.4%

問2 モニター継続区分	東京①	東京②	東京③	名古屋	大阪①	大阪②	千歳	仙台	福岡	岡山	全体
継続	44.1%	50.0%	50.0%	57.6%	56.7%	45.2%	30.0%	72.7%	45.9%	54.8%	51.4%
新規	55.9%	44.4%	43.8%	39.4%	40.0%	54.8%	70.0%	27.3%	54.1%	45.2%	46.6%
無回答	0.0%	5.6%	6.3%	3.0%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%

問3 全体の満足度	東京①	東京②	東京③	名古屋	大阪①	大阪②	千歳	仙台	福岡	岡山	全体
満足	5.9%	11.1%	25.0%	12.1%	13.3%	9.7%	0.0%	27.3%	18.9%	22.6%	15.2%
だいたい満足	70.6%	44.4%	59.4%	60.6%	40.0%	64.5%	70.0%	68.2%	48.6%	58.1%	57.1%
どちらでもない	8.8%	11.1%	9.4%	9.1%	13.3%	22.6%	10.0%	0.0%	13.5%	12.9%	11.5%
やや不満	0.0%	5.6%	0.0%	6.1%	23.3%	3.2%	0.0%	4.5%	8.1%	0.0%	5.4%
不満	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	0.7%
無回答	11.8%	27.8%	6.3%	12.1%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%	8.1%	6.5%	10.1%

前半 講演「リスク分析と食品安全委員会」について

問4 理解度	東京①	東京②	東京③	名古屋	大阪①	大阪②	千歳	仙台	福岡	岡山	全体
理解できた	35.3%	61.1%	46.9%	51.5%	26.7%	54.8%	60.0%	45.5%	40.5%	51.6%	46.6%
だいたい理解できた	61.8%	38.9%	50.0%	39.4%	70.0%	41.9%	40.0%	54.5%	54.1%	41.9%	49.7%
あまり理解できなかった	2.9%	0.0%	3.1%	6.1%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	5.4%	6.5%	3.0%
理解できなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%

問5 参考度	東京①	東京②	東京③	名古屋	大阪①	大阪②	千歳	仙台	福岡	岡山	全体
非常に参考になった	29.4%	47.2%	43.8%	45.5%	26.7%	29.0%	30.0%	50.0%	27.0%	58.1%	38.9%
ある程度参考になった	64.7%	52.8%	56.3%	51.5%	66.7%	64.5%	60.0%	50.0%	67.6%	38.7%	57.4%
あまり参考にならなかった	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	6.5%	10.0%	0.0%	5.4%	3.2%	3.0%
全く参考にならなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%

問6 内容がわかりにくかった点(複数回答)	東京①	東京②	東京③	名古屋	大阪①	大阪②	千歳	仙台	福岡	岡山	全体
説明に専門用語が多かった	2.9%	0.0%	3.1%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%
資料がわかりにくかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.4%	0.0%	0.7%
聞き取りにくかった	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
適切な時間が確保されていなかった	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	0.7%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	0.7%

問7 参考にならなかった点(複数回答)	東京①	東京②	東京③	名古屋	大阪①	大阪②	千歳	仙台	福岡	岡山	全体
すでに知っている内容がほとんどだったから	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%	0.0%	0.0%	5.4%	3.2%	2.0%
内容が理解できなかったから	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%

講演「リスク評価について」

問8 理解度	東京①	東京②	東京③	名古屋	大阪①	大阪②	千歳	仙台	福岡	岡山	全体
理解できた	32.4%	47.2%	46.9%	45.5%	33.3%	58.1%	40.0%	45.5%	27.0%	54.8%	42.9%
だいたい理解できた	61.8%	44.4%	50.0%	48.5%	60.0%	38.7%	50.0%	54.5%	59.5%	45.2%	51.4%
あまり理解できなかった	5.9%	8.3%	3.1%	6.1%	3.3%	3.2%	10.0%	0.0%	13.5%	0.0%	5.4%
理解できなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%

問9 参考度	東京①	東京②	東京③	名古屋	大阪①	大阪②	千歳	仙台	福岡	岡山	全体
非常に参考になった	23.5%	44.4%	37.5%	39.4%	20.0%	32.3%	30.0%	31.8%	24.3%	45.2%	33.1%
ある程度参考になった	64.7%	44.4%	59.4%	51.5%	73.3%	61.3%	70.0%	68.2%	67.6%	48.4%	59.8%
あまり参考にならなかった	8.8%	8.3%	0.0%	6.1%	3.3%	6.5%	0.0%	0.0%	5.4%	3.2%	4.7%
全く参考にならなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	2.9%	2.8%	3.1%	3.0%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	2.0%

問10 内容がわかりにくかった点(複数回答)	東京①	東京②	東京③	名古屋	大阪①	大阪②	千歳	仙台	福岡	岡山	全体
説明に専門用語が多かった	2.9%	0.0%	3.1%	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	1.7%
資料がわかりにくかった	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	0.7%
聞き取りにくかった	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%
適切な時間が確保されていなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	5.4%	0.0%	0.0%
その他	2.9%	5.6%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%

問11 参考にならなかった点(複数回答)	東京①	東京②	東京③	名古屋	大阪①	大阪②	千歳	仙台	福岡	岡山	全体
すでに知っている内容がほとんどだったから	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	1.7%
内容が理解できなかったから	0.0%	0.0%	0.0%	6.1%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	3.2%	1.4%
その他	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	1.4%

### 後半「グループ作業と意見交換」

問12 時間	東京①	東京②	東京③	名古屋	大阪①	大阪②	千歳	仙台	福岡	岡山	全体
もっと短くてもよかった	5.9%	5.6%	3.1%	6.1%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	3.0%
適当であった	14.7%	27.8%	43.8%	30.3%	33.3%	54.8%	30.0%	22.7%	24.3%	35.5%	31.8%
もっと時間が欲しかった	76.5%	63.9%	46.9%	51.5%	63.3%	41.9%	60.0%	68.2%	70.3%	61.3%	60.5%
無回答	2.9%	2.8%	6.3%	12.1%	3.3%	0.0%	10.0%	9.1%	5.4%	0.0%	4.7%

### 「食品安全モニターの交流」

問13 参考度	東京①	東京②	東京③	名古屋	大阪①	大阪②	千歳	仙台	福岡	岡山	全体
非常に参考になった	20.6%	19.4%	21.9%	27.3%	23.3%	19.4%	30.0%	50.0%	27.0%	45.2%	27.4%
ある程度参考になった	58.8%	66.7%	59.4%	63.6%	56.7%	64.5%	60.0%	45.5%	54.1%	41.9%	57.4%
あまり参考にならなかった	8.8%	2.8%	0.0%	0.0%	6.7%	12.9%	0.0%	0.0%	10.8%	9.7%	5.7%
全く参考にならなかった	0.0%	0.0%	3.1%	0.0%	3.3%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%
無回答	11.8%	11.1%	15.6%	9.1%	10.0%	0.0%	10.0%	4.5%	8.1%	3.2%	8.4%

問14 参考にならなかった理由	東京①	東京②	東京③	名古屋	大阪①	大阪②	千歳	仙台	福岡	岡山	全体
聞き取りにくかった	5.9%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%
適切な時間が確保されていなかった	2.9%	0.0%	3.1%	0.0%	6.7%	3.2%	0.0%	0.0%	5.4%	9.7%	3.4%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.9%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	1.7%

問15 プロフィール一覧	東京①	東京②	東京③	名古屋	大阪①	大阪②	千歳	仙台	福岡	岡山	全体
有益と思う	73.5%	69.4%	75.0%	63.6%	56.7%	64.5%	50.0%	72.7%	62.2%	64.5%	66.2%
有益と思わない	5.9%	11.1%	3.1%	3.0%	3.3%	6.5%	0.0%	0.0%	2.7%	9.7%	5.1%
どちらともいえない	17.6%	19.4%	18.8%	33.3%	36.7%	25.8%	40.0%	22.7%	27.0%	25.8%	25.7%
無回答	2.9%	0.0%	3.1%	0.0%	3.3%	3.2%	10.0%	4.5%	8.1%	0.0%	3.0%

問16 席の配置	東京①	東京②	東京③	名古屋	大阪①	大阪②	千歳	仙台	福岡	岡山	全体
よかった	47.1%	55.6%	59.4%	33.3%	43.3%	45.2%	60.0%	68.2%	62.2%	32.3%	49.7%
よくなかった	14.7%	13.9%	9.4%	24.2%	13.3%	12.9%	0.0%	4.5%	13.5%	12.9%	13.2%
どちらともいえない	32.4%	30.6%	28.1%	42.4%	40.0%	38.7%	30.0%	22.7%	13.5%	54.8%	33.4%
無回答	5.9%	0.0%	3.1%	0.0%	3.3%	3.2%	10.0%	4.5%	10.8%	0.0%	3.7%

問17 メーリングリスト	東京①	東京②	東京③	名古屋	大阪①	大阪②	千歳	仙台	福岡	岡山	全体
あったほうが良いと思う	82.4%	75.0%	65.6%	75.8%	53.3%	58.1%	70.0%	81.8%	64.9%	71.0%	69.6%
あったほうが良いと思わない	11.8%	22.2%	25.0%	21.2%	33.3%	22.6%	10.0%	9.1%	18.9%	22.6%	20.6%
無回答	5.9%	2.8%	9.4%	3.0%	13.3%	19.4%	20.0%	9.1%	16.2%	6.5%	9.8%

## 問18 会議全体についての感想や御意見など（抜粋）

### ○ 会議の進行・運営について

#### 【会議全般】

- ・ 一般的な運営については、「色々な考えが聞け、参考になった」、「とても有意義な時間でした」、「様々な職種の方々の意見や価値観にふれることができた」等の感想が多かった。

#### 【グループ作業とモニター同士の交流】

- ・ 「グループ作業で他のモニターの意見が聞けてよかった」、「最初からグループ毎に座っていたのでメンバーもわかりやすく、討議もしやすかった」という感想が寄せられた。
- ・ 「モニター交流時間が短かった」、「グループ作業のとき席と席の間に距離があったので少し聞き取りにくかった」という意見があった。

### ○ 会議の日程、時間の設定について

- ・ 会議の日程や時間設定については、「会議時間が3時間と短いので、午前から会議を始めてほしい」、「15:00 ぐらいまでに終了してほしい」、「平日は仕事があるので土日に開催してほしい」などの意見があった。
- ・ 「年間複数回会議を開催してほしい」といった会議回数を増やす希望の意見が多かった。

### ○ 会議内容について

主に以下のような意見があった。

#### 【委員会の説明】

- ・ 会議で講演いただいた方々の話は聞きやすく理解しやすかった。
- ・ 会議前半を講演・説明にあて、後半を意見の吸い上げに充てるという構成は、参加意識を高めるにはよかった。

#### 【食品安全モニター活動について】

- ・ 初めての参加でしたが、モニターの方々の話や直接質問ができたことがよかった。
- ・ モニター随時報告の書き方、まとめ方などについて、モニター会議で説明してほしい。
- ・ 各モニターからの取組の事例発表があると、自分たちの活動もさらに活発なものとなると思う。
- ・ 話題がたくさんあって、まとまりに欠けていたと思う一方で、専門家の会議でないため、それでよかったのかなとも思う。
- ・ モニター1年目ということもあり、モニターの活動についてももう少し時間をとって説明してほしい。

#### 【モニター同士の交流について】

- ・ 座席がグループ化されていたため交流がしやすい。
- ・ モニター交流で委員も入っていただいた意見交換は有益であったと思う。
- ・ グループ討議のテーマ選定に当たって、各自が事前に考えられるように開催要領等に示してもらいたい。

**【時間配分】**

- ・ 意見交換、質疑及びモニター交流の時間を長くして欲しい。
- ・ モニター同士が話をする時間（交流する時間）が短い。
- ・ 内容がもりだくさんであったため、時間が短いように思う。
- ・ 委員の先生との意見交換のための時間をもう少し長く設けてほしい。

**【その他】**

- ・ 主催側の出席者一覧を配布いただければと思う。
- ・ サイエンスカフェのように交流会をもっとラフにやってみてはどうか。
- ・ モニター会議の講演資料は概要でも良いので事前に配布してほしい。
- ・ 参加予定者に質問事項を事前に作らせ提出させたら良いのでは。